

サンワ規格サイン

取扱説明書

- 14-21

152角丸スチール
- 24-51

156角丸スチール
- 34-91

212角丸スチール
- 34-71

290角丸スチール
- 24-55

156角スチール
- 24-65

260角スチール
- 34-75

290角スチール

この度、当社の商品をご使用頂き誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、サンワ規格サイン、突出しタイプの取り扱い
方法と使用上の注意事項について記載しています。

正しく安全な場所に設置して、安心してご使用頂くために、この
取扱説明書に記載された注意事項は必ずお守り下さい。

注意事項を守らずに使用して事故が発生しても責任を負いかね
ます。






不明な点がある場合は、取扱店又は当社までお問合せ下さい。

説明内容

	page
1 必ず守っていただきたい注意点	1
2 製品仕様	1
3 ご使用上の注意	1
4 看板取付に際しての注意	2
5 ブラケット詳細	2
6 看板取付について	3
7 蛍光灯の交換について	4
8 清掃について	5
9 メンテナンス（故障・修理）について	5

この取扱説明書に記載された注意事項は、安全に関する重要な内容のものです。人身やその他の財産への被害を防止するために、次のような絵表示を記載しています。右記の内容を良くご理解の上、取扱説明書をお読み下さい。
また、設置後も安全維持のためメンテナンスが必要です。本説明書をすぐに取り出せる場所に保管し、ご活用下さい。

警告表示とその意味

 警告	取り扱いを誤った場合、死亡や重傷を負う危険性があります。
 注意	取り扱いを誤った場合、けがをしたり商品を破損してしまいます。
 禁止	やってはいけないことです。
 強制	必ず守っていただくことです。
 確認	必ず行っていただくことです。







品名	152角丸スチール	156角丸スチール	156角スチール	260角スチール
本体サイズ(mm)	W610×H460×D90×R50	W450×H1800×D150×R90	W450×H1800×D150	W610×H1800×D150
原稿サイズ	W548×H398×R25	W382×H1732×R55	W382×H1732	W533×H1728
面板サイズ	W606×H457×R47	W445×H1793×R87	W445×H1793	W605×H1793
広告面	アクリル2.0 乳半色成形板	アクリル2.0 乳半色成形板	アクリル2.0 乳半色成形板	アクリル2.0 乳半色成形板
フレーム	0.8tペンタイト鋼板	0.8tペンタイト鋼板	0.5tペンタイト鋼板	0.5tペンタイト鋼板
表面処理	焼付塗装仕上	焼付塗装仕上	焼付塗装仕上	焼付塗装仕上
カラー	シルバーメタリック	グレー	グレー	グレー
電装	FL20W×1灯	FL40W×1灯 FL20W×1灯	FL40W×1灯 FL20W×1灯	FL40W×2灯 FL20W×2灯
振止棒	Φ6×L800ステー1本	Φ14×L1400カラーステー2本	Φ14×L1400カラーステー2本	Φ14×L1400カラーステー2本
重量	4.9kg	15.4kg	16.2kg	23.7kg

品名	290角丸スチール	290角スチール	212角丸スチール
本体サイズ(mm)	W610×H2710×D150×R90	W610×H2710×D150	W630×H3630×D180×R100
原稿サイズ	W522×H2625×R55	W520×H2625	W535×H3520×R55
面板サイズ	W605×H2701×R86	W605×H2701	W624×H3618×R97
広告面	アクリル2.0 乳半色成形板	アクリル2.0 乳半色成形板	アクリル3.0 乳半色成形板
フレーム	0.5tペンタイト鋼板	0.5tペンタイト鋼板	0.8tペンタイト鋼板
表面処理	焼付塗装仕上	焼付塗装仕上	焼付塗装仕上
カラー	グレー	グレー	グレー
電装	FL40W×4灯	FL40W×4灯	FL40W×4灯 FL20W×2灯
振止棒	Φ14×L1400カラーステー2本	Φ14×L1400カラーステー2本	Φ14×L1400カラーステー2本
重量	34.1kg	32.8kg	56.6kg

※ご使用の前に必ずお読み下さい。

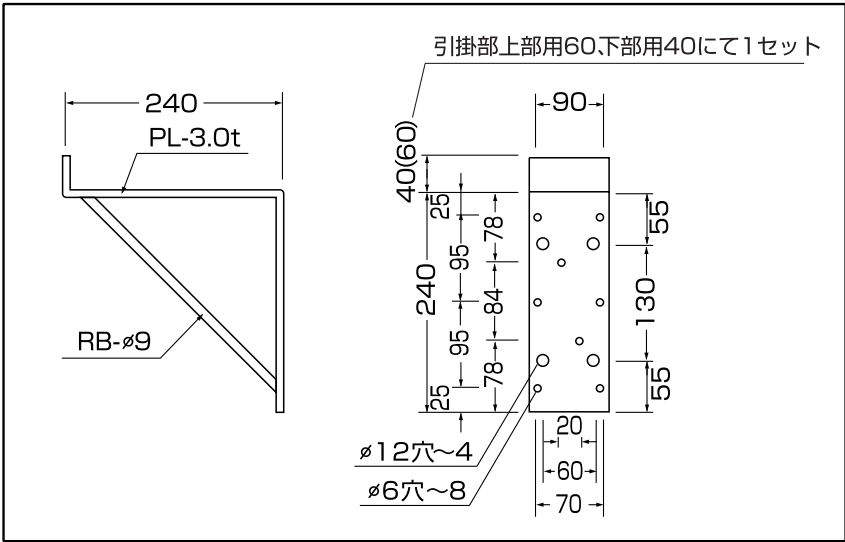
* 製品保証規定について *

弊社では電氣的動作（発光を含む）を行う製品については、保証期間を「お買い上げ後1年間」とさせて頂いております。
また、保証の対象は「瑕疵のあった製品の交換」を限度とし、それ以上の責についてはお受け致しかねます。

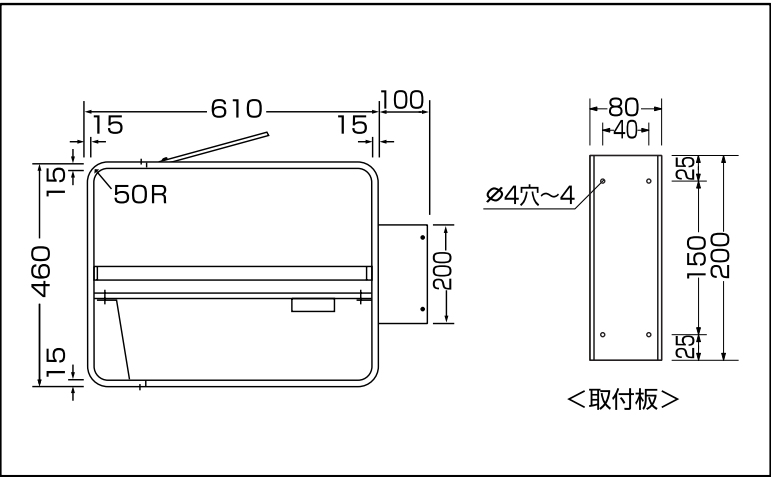
 警告		
 警告	取付工事は高所の為危険です。 必ず専門の業者にご依頼下さい。	 確認 電圧を確認して下さい。また、漏電防止・火災防止のため、屋外では必ず防水コンセントに接続し、アースも忘れないよう確認して下さい。
 禁止	改造しての使用は危険です。 絶対にしないで下さい。	
 注意	広告面は可燃性のアクリル樹脂製です。 火気により変形したり、燃えたりする恐れがあります。火気を近づけないで下さい。	 確認 危険防止のため常に管理（破損、脱落強風事後の確認など）、メンテナンスをお願い致します。 異常がありましたら、速やかに取扱店にご連絡下さい。

<div> <div>!</div> <div>確認</div> </div>	取付ける前に、取付場所を確認してください。宣伝効果と安全面を考慮の上、設置場所をお選び下さい。壁面への取付板の取り付けは、壁面を考慮し、設置場所の下地に適切な部材で施工して下さい。
<div> <div>!</div> <div>強制</div> </div>	本製品の設置に関しては各自治体が定める条例に従って正しく設置して下さい。
<div> <div>!</div> <div>強制</div> </div>	直付けとして建物等に取り付ける場合は、看板天橋で8m。 自立としてポール等に取り付ける場合は、看板天端で4mを守ってください。 制限高さを超過いたしますと、風圧等の影響により面板が破損する恐れがございます。 また本製品は十分な強度を以って設計されていますが、工作物申請が出来る構造とはなっていません。
<div> <div>!</div> <div>強制</div> </div>	取付板の止部材が腐食し、落下しないよう、上面、両側面と止部材には必ずコーキングをして下さい。
<div> <div>!</div> <div>強制</div> </div>	<div> 本製品は振れ止め棒付仕様となっております。必ず振れ止め棒を設置してお取り付け下さい。振れ止め棒は横風に対する補強ですので、上から見て看板と振れ止め棒が30°以上の角度になるように取り付けて下さい。 <div> </div> </div>
<div> <div>⊘</div> <div>禁止</div> </div>	取付金具の改造は絶対にしないで下さい。 金具の剛性低下による看板本体の落下等につながり大変に危険です。
<div> <div>!</div> <div>確認</div> </div>	お取り付けに関してはビスのゆるみ等がないか、また取り付け後に本体を揺すりぐらつき等がないかご確認下さい。

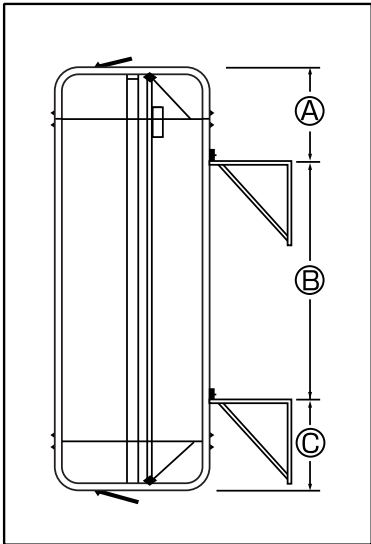
■標準足 詳細図 取付穴ピッチ



■152角丸スチール 詳細図 取付穴ピッチ



■足ピッチ 詳細図



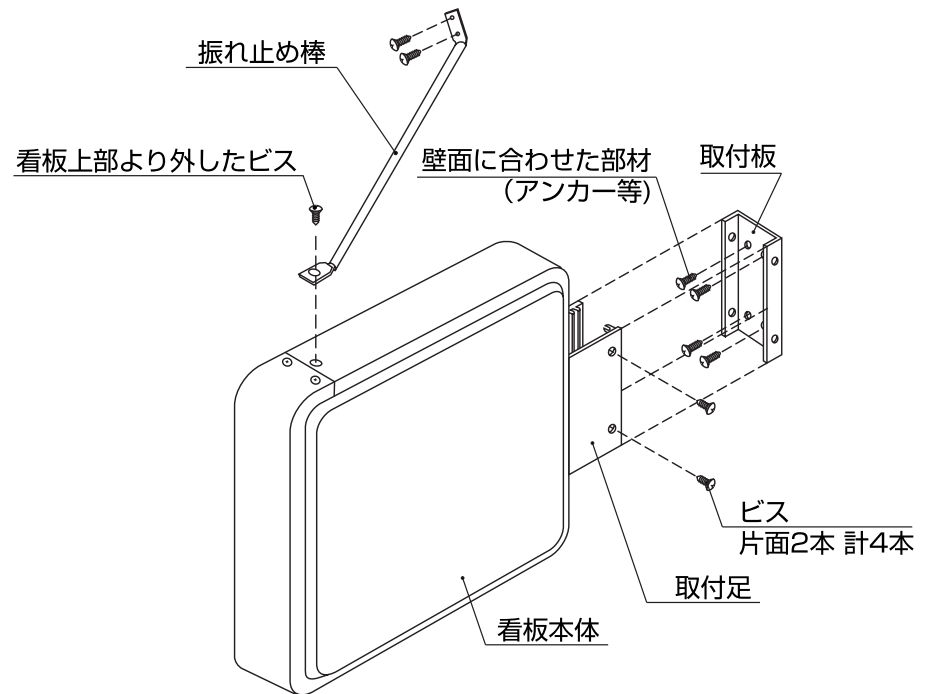
品名	156角丸スチール	156角スチール	260角スチール
足ピッチⒶ (mm)	312.5	312.5	312.5
足ピッチⒷ (mm)	1200	1200	1200
足ピッチⒸ (mm)	287.5	287.5	287.5

品名	290角丸スチール	290角スチール	212角丸スチール
足ピッチⒶ (mm)	517.5	517.5	677.5
足ピッチⒷ (mm)	1700	1700	2300
足ピッチⒸ (mm)	492.5	492.5	652.5

■152角丸スチール

看板の取付方法

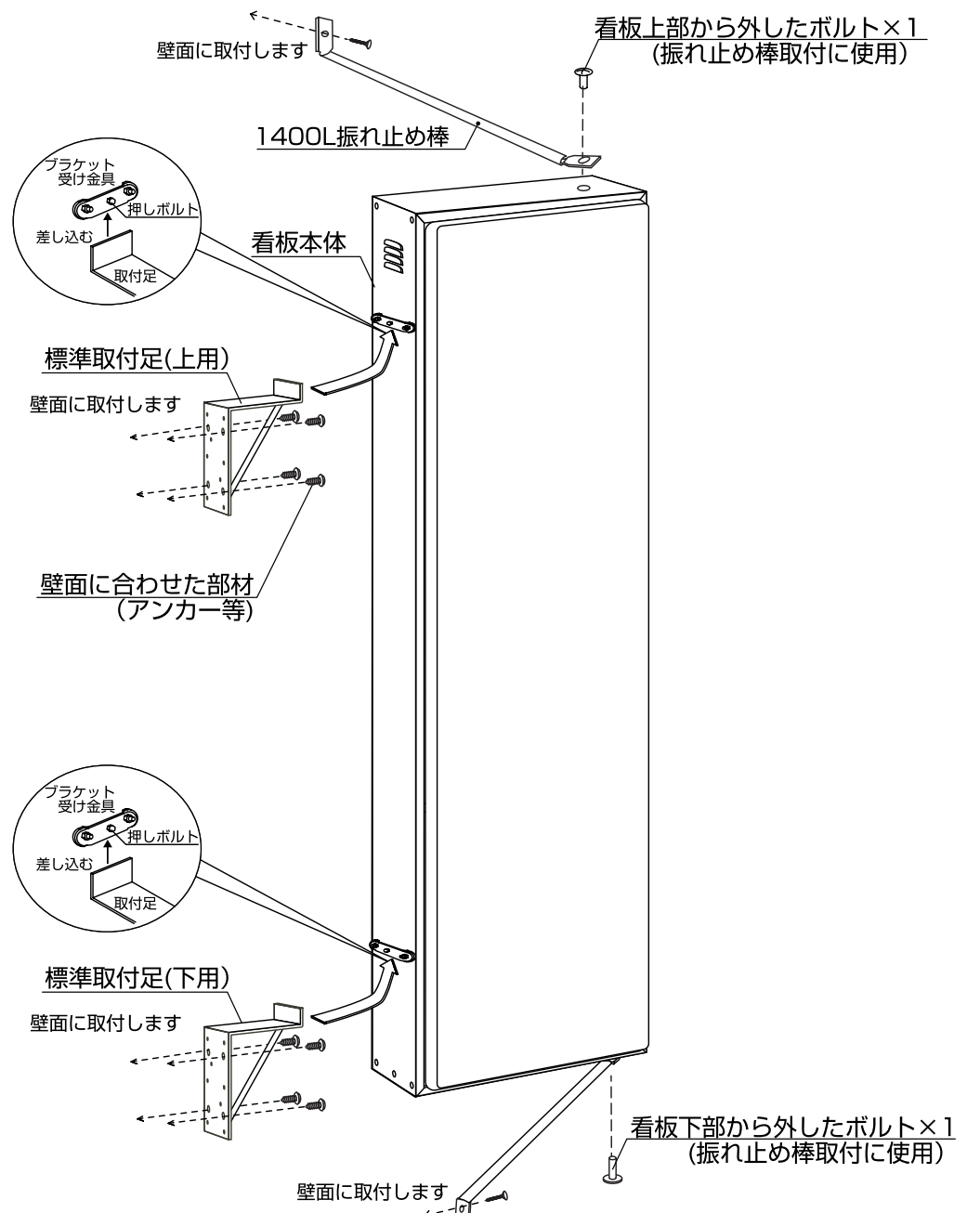
- ① 取付足側面よりビスを外し、取付板を分離して下さい。(4ヶ所)
- ② 壁面に取付板をアンカー等で打ち、危険がないようにしっかり固定して下さい。
- ③ 取付板に看板本体を取り付けます。取付足側面のビス穴にしっかりビスを締めて固定して下さい。(4ヶ所)
- ④ 看板上部より外したビスで、振れ止め棒を仮止めし、振れ止め棒のもう一方の端を壁面に合わせて折り曲げ、壁にアンカー止めし、固定して下さい。その後、ビスをしっかりと締め込んで下さい。

■156角丸スチール・290角丸スチール・212角丸スチール
156角スチール・260角スチール・290角スチール

看板の取付方法

- ① 看板を設置する壁面に取付足(標準足)をアンカー等で打ち、危険がないようにしっかり固定して下さい。
- ② 取付足(標準足)を看板側面のブラケット受け金具に差し込み、ブラケット受け金具の押しボルトを締めて、看板本体を壁面に固定します。(上下とも同じ要領で行います。)
- ③ 看板上部のボルトを外し、そのボルトを使って振れ止め棒を看板本体に仮止めし、振れ止め棒のもう一方の端を壁面に合わせて折り曲げ、壁にアンカー止めし、固定して下さい。その後、仮止めしたボルトをしっかりと締め込んで下さい。看板下部にも振れ止め棒を同じ要領でお取り付け下さい。ただし、下部の振れ止め棒は看板上部の振れ止め棒と逆方向にお取り付け下さい。

※図例は<260角スチール>を使用



警告**注意**

アクリル板は壊れ易い為、扱いには
充分注意して下さい。
怪我や破損の恐れがあります。

**注意**

蛍光灯の交換や器具清掃時には電源を
切って冷めてから行って下さい。
火傷や感電の恐れがあります。

**強制**

蛍光灯と併せてグロー球も取替えて下さい。

**強制**

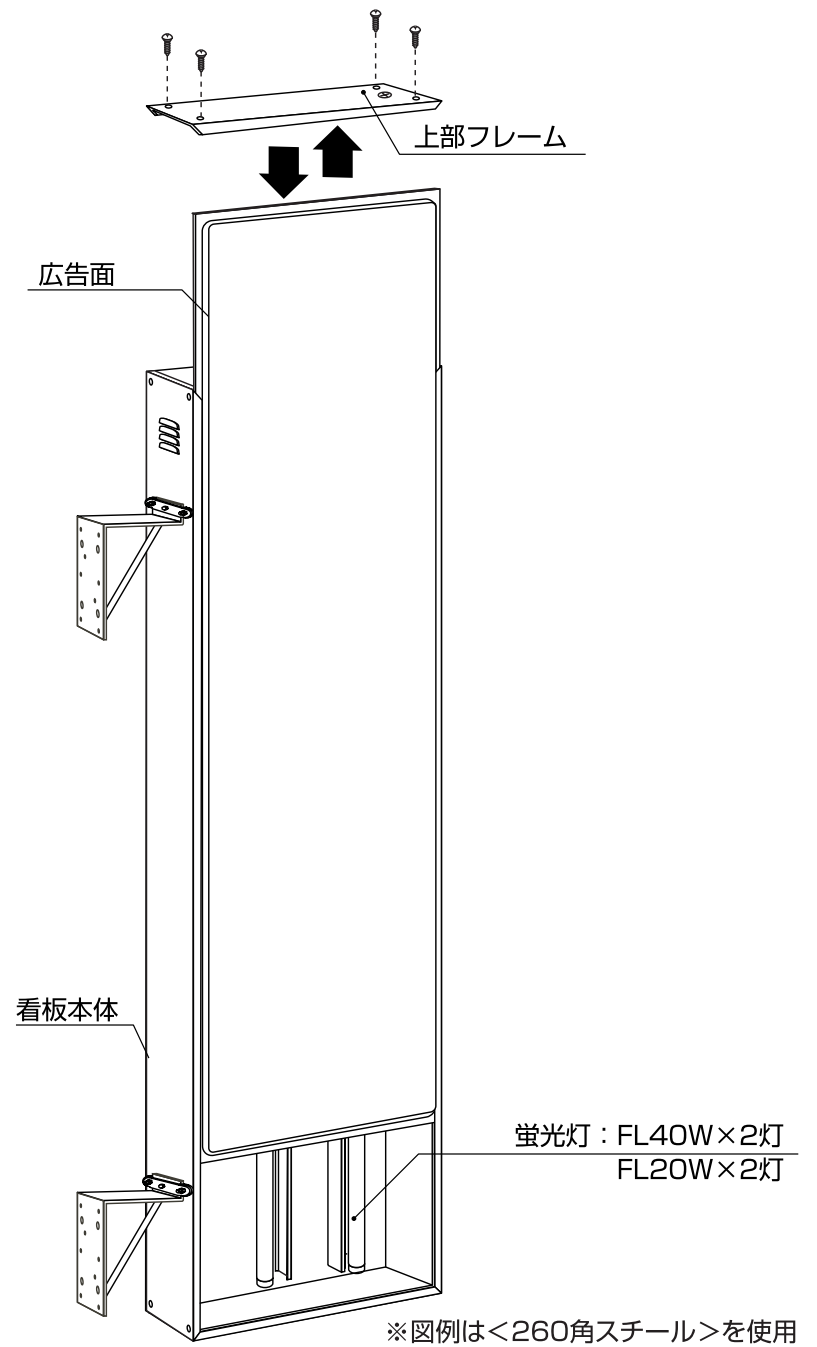
出荷時は予め地域の周波数に合わせて
あります。他の地域での使用は出来ません。

■156角丸スチール・290角丸スチール・212角丸スチール
156角スチール・260角スチール・290角スチール

蛍光灯の交換方法

- ① 看板上部からネジ止めしてある振れ止め棒を外します。
(壁面側は取り外す必要はありません。)
- ② 本体側面両側のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
- ③ 上部フレームを真上に引き抜きます。
- ④ 広告面をスリットに沿って真上に引き抜き
蛍光灯を交換します。
- ⑤ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。

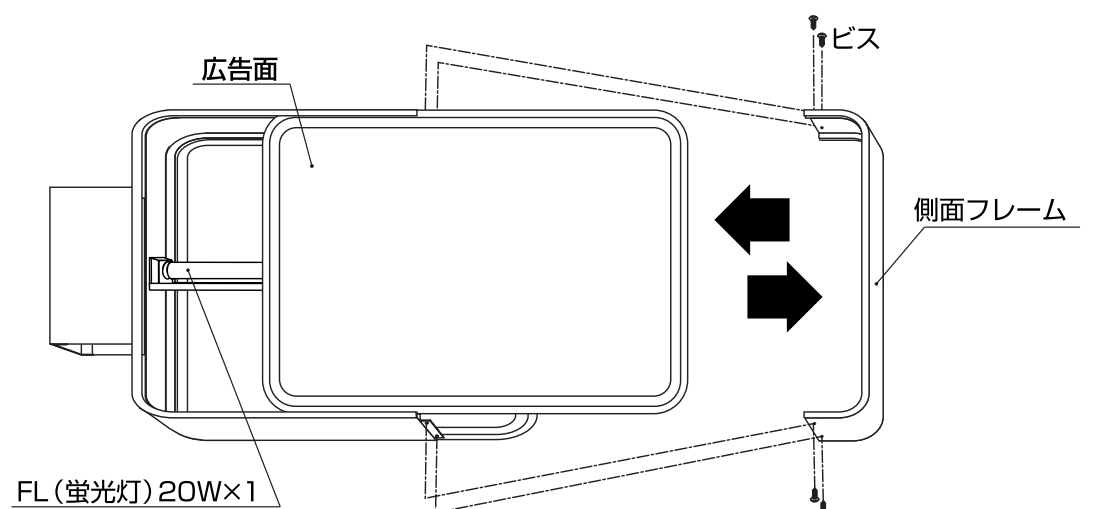
※蛍光灯の型番につきましては、
1ページの<2.製品仕様>をご参照下さい。



■152角丸スチール

蛍光灯の交換方法

- ① 本体上面下面両側のビス(4本)をドライバー等で取り外します。
- ② 側面フレームを真横に引き抜きます
- ③ 広告面をスリットに沿って真横に
引き抜き、蛍光灯を交換して下さい。
- ④ 交換が終わったら、逆の手順でもとに戻します。



8

清掃について

うすめた中性洗剤を含ませた、柔らかい布又はスポンジにて、
表面の汚れを拭き取って下さい。



禁止

漏電の原因になりますので、
直接水をかけないで下さい。



禁止

シンナー等の溶剤は使用しな
いで下さい。



確認

ユニット内部を清掃する場合は
必ず電源を切って作業して下さい。

9

メンテナンス（故障・修理）について

看板設置後に異常が発生した場合は使用を停止して下さい。
破損、漏電などの原因で、人身事故や火災などの事故が発生が予測されます。
事故の発生を未然に防ぐために取扱店までご連絡下さい。



警告

高所作業の為危険です。必ず専門の業者にご依頼下さい。

製品は改良のため、予告なしに仕様変更する場合がございます。予めご了承下さい。

●製造元



三和サインワークス株式会社

本社・大阪支店 大阪市中央区城見1丁目2-27（クリスタルタワー28F）
〒540-6028 TEL (06)6949-3001(代) FAX (06)6949-3075(代)

東京支店 東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030 TEL (03)5783-3001(代) FAX (03)5783-3010(代)

福岡営業所 福岡市博多区西月隈3丁目2-13
〒812-0857 TEL (092)472-7277(代) FAX (092)472-7278(代)

京都工場 京都府綴喜郡宇治田原町大字岩山小字釜井谷1-44
〒610-0261 TEL (0774)99-7702(代) FAX (0774)99-7712(代)

埼玉工場 埼玉県入間市宮寺字宮ノ台4030（武蔵工業団地内）
〒358-0014 TEL (04)2934-5311(代) FAX (04)2934-5313(代)

電材事業部 東京 東京都港区港南2丁目15-1（品川インターシティA棟30F）
〒108-6030 TEL (03)5783-3009(代) FAX (03)5783-3010(代)

電材事業部 大阪 大阪市中央区城見1丁目2-27（クリスタルタワー28F）
〒540-6028 TEL (06)6949-3443(代) FAX (06)6949-3075(代)

電材事業所 茨城県かすみがうら市加茂5289-1
〒300-0198 TEL (029)828-1615(代) FAX (029)828-1289(代)

ホームページアドレス
<http://www.sanwa-signworks.co.jp/>

メールアドレス
info@sanwa-signworks.co.jp